

タウンレポート Town Report



町新春賀詞交歓会

1月8日(水)ロマンの湯で、町新春賀詞交歓会が行われ、町議会議員、自治会や農業、商工業関係の代表者など約120人が参加しました。



芳賀北小学校の小林校長の指揮で、参加者全員で町民の歌を斉唱したあと、町長の挨拶に続き、小林議会議長、JAはが野黒崎代表理事組合長、町商工会佐藤会長から祝辞が述べられました。
そのあと、町工業団地連絡協議会澤田会長の音頭で乾杯を行いました。

久野先生との「健幸なまちづくりワークショップ」

1月16日(木) 農業者トレーニングセンターで、「健幸なまちづくりワークショップ」が行われました。
今回は52人が参加し、ウェルネス運動教室を指導している久野先生の講話を聞き、



まちづくりと運動についてグループ毎に話し合い、発表しました。
久野先生は「運動不足の解消は病気の予防につながります。単に理念ではなく、10年後の具体的な交通手段やまちづくりを考えて、健康づくりに取り組むことが必要です。」と話していました。

道の駅はが大感謝祭

1月11日(土) 道の駅はがで、新春大感謝祭が行われました。



強い寒気のため冷え込みましたが、お客さんが朝早くから訪れ、福引きで季節の花の苗や新鮮な旬の野菜を当てたり、無料で振る舞われた甘酒をおいしそうに味わったりしていました。
イベント広場では、モンキーパフォーマンスが行われたほか、ゆるキャラのちまろくんやマシコット、ともなりくんが登場し、愛嬌を振りまいていました。

飛躍の年になりますように！ 芳賀中アート部が大絵馬奉納

12月14日(土) 芳賀中学校アート部が、西水沼天満宮に今年の干支「馬」を描いた大きな絵馬2枚を奉納しました。アート部からの奉納は6年目になります。



絵馬の大きさは、縦1メートル、横1.2メートルあり、五穀豊穡を象徴する白馬と黒馬が描かれています。
この絵馬は、3月末まで飾られています。

県女性農業士・名誉農業士認定

1月9日(木) 栃木県公館で、県の平成25年度の農業士、女性農業士、名誉農業士の認定式が行われました。



町からは、小林峰子さんが女性農業士として、また長年農業士として活躍された黒崎宣芳さんが名誉農業士として認定を受けました。
認定者には福田知事から認定書とともにお祝いとお励の言葉が送られ、女性農業士を代表して小林峰子さんがお礼の言葉を述べました。

寒い冬でもみんな熱くなつたね！ 学童保育合同運動会

12月27日(金) 社会福祉協議会が運営している3つの学童保育児童が一同に集まり、下高根沢地域体育館で運動会を行いました。



この運動会の目的は、冬休みの運動不足解消と児童たちの交流を図ることです。
昼食には、ボランティアグループの「タンデイルイオン」が心を込めて作った耳うどんとおにぎりが振る舞われました。児童たちは普段の学童保育とは違った雰囲気の中でも、お互い助け合いながらゲームを楽しんでいました。

はが民話の会イベント

「民話語りですつきなひとときを」

12月7日(土) 町民会館の多目的室で、はが民話の会が催しを行いました。



特設のステージで同会員13人が一人一話ずつ民話を語り、訪れた人は次々と語られる民話に真剣に耳を傾けていました。時折笑い声が起きたり、うなずいたり、しんみりしたりと、会場が一つになつて民話を楽しみました。また、ハーモニカによる子守歌の演奏や会場の全員で歌を歌うなどして、会場全体が小春日和のようなあたたかさ

町内各地でどんど焼き

1月11日から13日にかけて、各地でどんど焼きが行われました。



八ツ木では、こども会育成会が中心となつて長年伝統を引き継いでいます。
同会が作った四角いどんど小屋で、午前9時からけんちゃん汁や焼きそばが振る舞われたあと、小屋に火が付けられました。

【東水沼】12日(日)



午前11時頃から地域の人が集まり、豚汁やフランクフルトが用意され、腹ごしらえをした後、午年生まれの人によって、大きなどんど小屋に火が付けられました。
東水沼では自治会役員を中心に準備を進め、昨年に続き2回目となりました。

【西水沼堀之内谷近地区】12日(日)



29回目となつたこの地区では、地域の子どもたちに伝統行事を伝えようと、自治会の青壮年部が準備をし、午後6時に火が付けられました。
地域の人は「青壮年部が毎年高齢化していますが、できる限り続けていきたい」と話していました。

【東高橋】13日(月)



自治会主催で昨年から始まった東高橋のどんど焼きは、直径が6メートルもあり町内最大です。
約150人の地域の人々が参加し、夕暮れの空に立ち上る火柱に、無病息災を祈っていました。